



板橋コミュニティ・スクール(iCS)について

令和2年度より板橋区では区内の全小・中学校でコミュニティスクールを全面実施となりました。板橋区コミュニティスクール(iCS)とは、学校・家庭・地域が一体となって、よりよい教育の実現に取り組むため、法に基づくコミュニティスクール委員会と、学校地域本部を「両輪・協働」の関係で運営し、教育活動を支援する仕組みです。

令和6年度の委員の皆様です

1年間どうぞよろしくお祈りします！

- 佐藤 香織 様 (PTA会長)
 - 前川 光子 様 (大谷口北町北親会会長)
 - 片岡 和憲 様 (大谷口宮ノ下町会会長)
 - 大邑 涼 様 (保護司)
 - 小俣 睦 様 (民生児童委員)
 - 石橋 臣友 様 (大谷口小寺子屋代表)
 - 五島 華子 様 (大谷口小あいキッズ施設長)
 - 伊東 修平 様 (学校地域支援本部コーディネーター)
 - 菅沼 亜弥子様 (大谷口保育園園長)
 - 宮澤 竜太郎 (大谷口小学校校長)
 - 鶴田 悦子 (大谷口小学校副校長)
- (○：委員長)



コミュニティ・スクール委員会(iCS)のご報告

第1回コミュニティスクールでは、はじめに自己紹介の後、校長より令和6年度の学校経営方針の説明、委員の委嘱等を行いました。

その後、第2部として、学校教職員参加の合同熟議「今年度の教育活動について」では、委員の方からご意見・アドバイス等をいただき実施に向けた具体策が見えてきました。

第1回コミュニティ・スクール委員会

日時：令和6年5月21日(火) 14時00分～15時30分

場所：大谷口小学校 ランチルーム

内容：①校長挨拶 ②コミュニティスクール委員会自己紹介

③令和6年度 学校経営方針、学校経営計画の確認

学校行事予定、年間の学校支援活動について

⑤熟議「令和6年度の教育活動について」

※教職員合同による熟議

⑥事務連絡

次回の予告

第2回コミュニティスクール委員会は、令和6年7月2日(火) 9:30より、本校ランチルームで行います。

(文責 校長 宮澤)

校長より

1 令和6年度の学校経営方針について

【目指す学校像】

- (1) 児童が、充実感を得られる
- (2) 児童が、安全・安心な生活が送れる学校
- (3) 児童が、郷土愛をもち、地域と共に育つ学校
- (4) 教職員が、笑顔で子供と向き合い、向上を目指す学校



委員長より

2 今年度のPTAの取組

- ・児童の登校安全に関する取り組みと報告
登校安全部の活動(旗振り)
- ・昨年度実施の「馬廐止」に関する保護者アンケート報告等
- ・今年度のPTA予定イベントについて

今回の熟議

「令和6年度の教育活動について」

低中高の学年3分科会に分かれ、それぞれのグループに委員の皆様に加わっていただき、学校行事や各学年での取り組みなどで地域に協力してほしいことについてご意見をいただきました。

【熟議より】

(低)

- ・今まで生活科における支援をいただいたことがあるが、昔遊びなどで、知っている人が地域にいたら紹介してほしい。
- ・入学当初の保護者の給食準備の補助がありがたかった。
- ・立ち歩きをする児童への支援をしていただくことは可能か。
- ・あいキッズとの情報共有は、管理職同士で行っているあいキッズ連絡会での内容を教員にも情報共有してほしい。

(中)

- ・3年生総合で学習する地域調べ、4年生の石神井川探検隊、学校の植物など詳しい方がいたらゲストティーチャーとしてお招きしたい。
- ・学校の周りの植物や宮ノ下商店街、石神井川の面白いところについてお話を聞くことができた。

(高)

- ・5、6年生の家庭科や理科の準備を手伝っていただくことができないか。大谷口小サポーターズの協力を仰ぎたい。
- ・地域の行事があるのにあまり参加できていない。地域の清掃等で授業として取り入れることで、児童の意識も高まるのではないか。
- ・民生児童委員と教職員の顔合わせが学期に1回程度で実現で

「熟議」のおさらい！

熟議を重ねることで、学校の課題に対する理解を深めることができます。また、より多くの方々の意見を反映させながら、学校・家庭・地域の役割を明確にすることで具体的な支援活動等につなげることが期待できます。